

SDGsを推進するため、市が行う事業をSDGsと関連付けて、毎月紹介しています。

問 SDGs 推進室 (内線 421)



結婚に向けた出会いを応援

市では、地域の相談員で構成される「恵那ことぶき結婚相談所」と連携して、幸せな結婚を支援しています。

結婚したい男女の登録を受けて、婚活情報の提供や結婚相談、カップリングイベントの開催など、さまざまなサポートをしています。

相談所では、これまでに35組のカップルが成婚しており、本年12月にもカップリングイベントを開催予定です。詳しくは、本紙15頁で確認ください。

イベントの他、毎月、結婚相談も受け付けています。本紙19頁に日程を掲載していますので、活用ください。



問 移住定住推進室 (内線338)

関連するSDGsの目標

目標11 住み続けられるまちづくりを

ターゲット 11.3



誰も取り残さない持続可能なまちづくりを進める。誰もが参加できる形で、持続可能なまちづくりを計画し、実行できる能力を高める。

結婚を支援することで人口減少の対策と地域の活性化につなげ、住み続けられるまちづくりを推進します。



恵那のおいしい特産品 自然薯

粘りが強くて香り豊かな
疲労回復や老化防止にいかが



▲組合長の山内さんの畑を見学したよ

自然薯は、これからの旬の伝統食材。エーナは、自然薯の畑を見せてもらったんだ。

市内では、古くから自然薯が特産品として生産されているんだ。恵那自然薯生産組合が50年以上も前にできていて、現在は6人の生産者さんが、年間約3千本の自然薯を栽培しているよ。

恵那の自然薯は、強い粘りと、香り豊かで上品なおいしさが特徴なんだ。良い自然薯を作るには良い土を使うことが大切で、組合で

は笠置町の山から掘った赤土を使っているんだ。

自然薯にはミネラルやビタミンがたっぷり含まれていて、疲労回復や老化防止などの効果があるよ。エーナも、疲れたら食べてみようかな。

自然薯は「食べる元気が出る」と言われること、すると長く伸びることがから、長寿を意味する縁起が良い食べ物とされているよ。だから、お正月にトトロにして食べる風習があるんだね。

組合では、年間を通して自然薯を楽しんでもらえるように、長期保存ができる方法も考えているんだ。組合に加入して自然薯作りをしてみたい方は、ぜひ農政課に相談してね。

問 農政課 (内線371)



▲太くて立派な恵那の自然薯

物知り先生のふるさと情報 (佐藤一斎生誕250年)

人間 佐藤一斎

NPO法人いわむら一斎塾
鈴木隆一さん (岩村町)

学者として、また教育者として、江戸時代後期の日本の教育界をけん引した一斎は、どのような人間だったのでしょうか。

武家で、しかも家老職の家庭に生まれたので、子どもの頃は武士としての資質を磨くため、文武両道に励みました。読書はもちろん、書道、武術、兵法、さらに小笠原流礼法も身に付けていました。

一斎の弟子、渡辺華山が描いた一斎50歳の頃の肖像画(東京国立博物館所蔵)には、意思強固な表情に鋭い眼光、ひげの青い剃り痕などが巧みに描写されています。岩村歴史資料館の所蔵で華山の弟子、椿椿山が描いた84歳の肖像画は、きりっと引き締まった顔立ちの中に、何本かのしわと随所にシミが描かれ、優し



▲84歳の肖像



▲50歳の肖像

一斎は「非常に勉強家で、日が暮れるのも忘れて机に向かって一心不乱に読書していた」と、弟子の一人が書き残しています。ここで「読書」とは、好きな小説などを読むことではありません。学問として、中国古典の「論語」「孟子」「易経」「詩経」などを読むことを意味します。学問とは「書物を読み、そこに書かれている内容について考えたり問いたたりすること」です。「この時代で第一等の人物をめざす」(言志録118)ためでもありました。

好きな食べ物も蕎麦でした。一斎の日記の中に「ある藩主邸へ招かれ蕎麦をもちそうになった。お椀で十杯以上も食べたので、周りの人たちが驚いていた」とあります。

日頃愛用していた物に、懐中時計があります。収集もしていたようです。「洋製の測時器を記す」という文章が残っていますが、裏ぶたを開け、ゼンマイや歯車を観察し、分解までして時計の原理を書き残しています。好奇心も旺盛だったようです。

恵那暮らしビジネスサポートセンター だより

事業経営者の方へ

初めての確定申告セミナー

11月24日(木) 午後2時~3時20分

参加無料

【内容】 決算書や確定申告書を自分で作ろう

- 青色申告って何? 確定申告の基礎
- 帳簿の付け方
- 決算書を作るには
- 決算書から、確定申告書を作成

【場所】 市共同福祉会館 2階 研修室

【定員】 10人

個別相談会 午後3時20分~4時20分

要予約

女性創業者限定

創業フォローアップセミナー

11月30日(水) 午前10時半~正午

参加無料

【内容】 ミニセミナー、ティーブレイク(座談会)

- 創業前後のギャップを整理しよう
- 創業前、準備することは?
- 創業後、必ずやってほしい三つのこと
- 創業の壁を越え、成功するために大切な考え方

【場所】 恵那暮らしビジネスサポートセンター 2階

【定員】 5人

個別相談会 ①午後2時 ②午後3時 ③午後4時

要予約

問 恵那暮らしビジネスサポートセンター 恵那市大井町 206-5
☎ 26-2266 (午前9時~午後5時・月曜定休) ✉ info@enalifebizsupport.jp

